

EPA メール本文：画像機器基準 V2.0
DFEに関する関係者会議について（2012年8月21日）

====EPA メール和訳=====

ENERGY STAR 画像機器パートナーまたは他の関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、ENERGY STAR 画像機器基準バージョン 2.0 におけるデジタルフロントエンド（DFE）への対応について協議するために、**8月29日水曜日 1:00PM(東部標準時)**に電話会議を開催する予定である。以下の議題一覧は、第2草案に対する関係者意見に基づいた検討予定の課題をまとめたものである。

1. 第2種 DFE の PSU に対する推定 PSU 効率 85%の維持
 - 試験負担と整合性への影響。
 - 第2種TEC_{DFE}基準値の策定に使用されている 85%の推定効率。関係者のデータによってPSU 効率は一般的にこの推定値よりも低いことが示される場合には、この第2種TEC_{DFE}許容値は高すぎるため、適宜調整が必要になる。
2. ENERGY STAR コンピュータサーバー基準において行われたような、GPU 要件からより一般的な補助プロセッサアクセラレータ（APA）要件への変更
 - APA を定義し、APA として認識するための関連基準を定める。
3. 以下の場合における DFE 認証手続きの明確化
 - 第1種 DFE が画像機器製品とは別個に販売されている場合。
 - 画像機器製品が、異なる製造事業者によるものを含めて、幾つかの異なる第1種 DFE と併せて販売されている場合。
 - 画像機器製品には第2種 DFE が搭載されているが、追加の第1種 DFE も共に販売されている場合。

本電話会議への参加を希望する場合には、imagingequipment@energystar.gov宛にその旨を連絡し、**可能な限り早急に参加登録を行うこと。**

本基準改定に対する質問または意見については、EPAのChristopher Kent (kent.christopher@epa.gov / (202)343-9046) またはICF InternationalのMatt Malinowski (Matt.Malinowski@icfi.com / (202)862-2693) に連絡すること。

ENERGY STAR への継続的な支援に感謝する。

=====